

登場人物 男1

男2

男3

女1

女2

とある美術館。

男1 絵の評価ってわかりにくいよね？

男2 そうかな、素直に自分の見た感じで決めればいいんじゃない。

男1 そうかな、僕は絵のことが良くわからないから、良い悪いがわからないんだよね。

男2 別に僕は絵で商売している訳じゃないから、自分が良いと思う絵を見て楽しめるんじゃない？

男1 でも僕は、絵に値札がついていればわかりやすいと思う。

二人、館内へ。

男2 あ、涼しい。

男1 お、ほんとだ。

男2 何か飲める所とかないのかな。

男1 さあ、聞いてみれば？

二人、チケット売り場の女性に、

男2 すみません。自販機とか無いですか？

女1 申し訳ございません。館内は飲食禁止ですので。

男2 だって。どうする？

男1 出る？

男2 …(暑い、という仕草)。

男1 よね、見ていこうか。

男2 すみません、大人2枚ください。

女1 お一人様800円です。別々ですか？

男1・2 はい。

女1 200円のおつりとチケットです。入口すぐ左です。ごゆっくりどうぞ。

改札を通る二人。

男1 あ、さつきより涼しい。

男2 ところでさ。

男1 お前、絵とか興味あるの？

男2 …うん。

男1 無いんだ。

男2 お前は？

男1 ピカソとか？

男2 あー、それはわかる。

男1 ねえ、ちよつとさむくない？

男2 うん。鳥肌立ってきた。

男1 出るか。

男2 出るか。

男3がやって来る。

女1 あれ？春岡君？

男3 え？ああ…えっと山田さんだっけ？

女1 そつ、去年結婚して今は貞方です。

男3 え？サダ…

女1 サダカタ。

男3 サダカタか？

女1 サダカタだつてば！

男3 サダカタ、ふーん、代わった苗字なんだね。

女1 春岡君はまだ一人なの？
男3 思い出したペロリンだア！
女1 やだア。それも忘れてヨオ！
男3 思い出した。食いしん坊でさあ。人の残した給食もらってたよねえ。
女1 やめてよこんなところで。今日は誰かと一緒に来たの？
男3 うん。連れと。
女1 彼女？
男3 ウ、まあ…。
女1 紹介してよ。
男3 いや…。

そこへ年配の女性がやって来る。

女2 ター君なにしてんのオ？
女1 こんにちは、初めまして。貞方と申します。偶然春岡君と会っちゃって。
女2 初めまして。
女1 あの、何処かでお会いしたことありますよねえ…。
女2 そ、そうですか？
男3 そんなことないよ。
女1 あれえ…？
女2 (固まっている)
女1 私、春岡君の中学の同級生なんですけど、あの…間宮先生、で、す、か…？

女1、「えー！」と驚きの声をあげる。

男2 あ、ちょっと静かにしましょうよ。
女1 え、なんで？
男2 いやこは。
男1 美術館でしょ？
女1 うん。それで？
男1 いや、だから。

女1 美術品見るのに静かにしろと誰が決めた！
男1 いやそれは…。
女1 あーあー(耳を塞ぐ)、聞こえない！
男2 あ、ごめんなさい皆さん。
女1 We are the world
男3・女2 We are the Children
男2 うるさいぞお前ら！
女2 その口が言うか！
男3 芸術とは常にアヴァンギャルドであるべきだ！
男1 宇宙刑事？
女2 さあ踊ろっ！
男2 (周囲に向けて)なに見てんだお前ら！
女2 踊れ！
女1 踊れ！
女2 誰かローラースケート持って来い！
男2 バンダナもな！
皆 あはははははは！あーはっはっはっは。いえーい！Oh Yeah!
女1 皆大好き！
皆 We love the Earth!
女2 ラヴ、電気自動車！

皆、なぜだかわからないが大興奮の様相で手を組み、歌い出した。

〜終〜